

令和8年7月17日

地域の皆様へ

山陽小野田市立厚狭中学校

体育文化後援会会長 森 山 喜 久
校 長 高 来 英 行

体育文化後援会 協賛金のお願いの停止とこれまでのお礼について

盛夏の候 地域の皆様におかれましては、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、本校の教育活動および体育文化後援会の活動に対し、温かい御理解と多大なる御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、これまで長年にわたり、地域の皆様には本校生徒の部活動支援のために「体育文化後援会 協賛金」として多大なる御協力をいただいてまいりました。皆様の温かい御支援のおかげで、生徒たちは大会やコンクール等で練習の成果を存分に発揮し、多くの学びと成長を得ることができました。しかしながら、現在、山陽小野田市が進める部活動の地域展開など、学校部活動を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。

つきましては、下記の理由により、誠に勝手ながら今年度（令和8年度）から、例年お願いしておりました協賛金の募集を停止させていただくことに致しました。これまでの長年にわたる御厚情に対し、心から深く感謝申し上げます。

なお、本校の体育文化後援会につきましても、今年度を移行期間とし、来年度（令和9年度）からは一部活動（空き缶・古紙回収等）をPTAへと統合致しますことを御報告申し上げます。

おって、皆様からこれまでに頂戴致しました協賛金等の残金につきましては、今年度末をもって本校の「PTA 基金会計」へと適切に繰り入れ、今後も生徒たちのために有効に活用させていただきます。学校での部活動の在り方は変わりますが、今後とも本校の生徒たちを温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

記

【体育文化後援会 協賛金の募集を停止する理由】

1 部活動の地域展開に伴う中学校での部活動の終了

山陽小野田市が進める部活動の地域展開に伴い、学校の部活動として各種大会やコンクールへ出場することが、今年の夏を最後に終了するため。

2 これまでの残金の状況

皆様からこれまでに頂戴致しました協賛金等の残金が十分に確保されており、現在の活動を支えることができる状況にあるため。

3 部活動がない中で協賛金を募ることの課題点

学校での部活動が終了していく中で、これまでと同様の趣旨で地域の方々へ協賛金を募り続けることは適切ではないと判断したため。